



はじめに

このマニュアルでは、Catalyst 6500 シリーズ スイッチに Lawful Intercept (LI; 合法的傍受) 機能を実装する方法について説明します。

LI とは、Law Enforcement Agency (LEA; 法執行機関) が、裁判所の命令による権限に基づいて、個人に対して電子的サーベイランスを実行するプロセスのことです。サービス プロバイダーはこのサーベイランスを援助するために、ターゲットのトラフィックがサービス プロバイダーのルータを通過する際に傍受を行い、傍受したトラフィックのコピーをターゲットに知られることなく LEA に送信します。

対象読者

このマニュアルは、LI をサポートするようにルータを設定する必要があるシステム管理者を対象にしています。また、LI と併用する管理アプリケーションを開発するアプリケーション開発者にも役立ちます。

マニュアルの構成

このマニュアルの内容は、次のとおりです。

- **第 1 章「LI の概要」** では、LI とその実装に関する背景情報について説明します。また、LI に使用される CISCO-TAP2-MIB と CISCO-IP-TAP-MIB についても説明します。MIB (管理情報ベース) を使用すると、SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル) を使用してルータを制御できます。
- **第 2 章「LI のサポートの設定」** では、ルータで LI をサポートするための設定手順について説明します。

表記法

このマニュアルのコマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

太字	コマンド、ユーザ入力、およびキーワードは 太字 で示しています。
<i>イタリック体</i>	ユーザが値を指定する引数および新しい用語は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。

例では、次の表記法を使用しています。

screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字 の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 太字 の screen フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。

注釈および注意は次の表記法を使用しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「**要注意**」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、サポート、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、および推奨するエイリアスと一般的なシスコのマニュアルに関する情報については、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。『*What's New in Cisco Product Documentation*』には、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧が示されています。この情報には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

